

令 和 4 年 度

業務設計書(見積参考)

役務名 : 前田21号線（前田1条9丁目）ほか下水管路保全業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積算定の参考として掲示するもので、契約上これを拘束するものではありません。

令和4年2月単価適用

札幌市下水道河川局事業推進部

() 役務名 前田21号線(前田1条9丁目)ほか下水管路保全業務

原 設 計 額			設 計 変 更 額		
総委託費	一金	円也	総委託費	一金	円也
内 訳 設計委託費	一金	円也	内 訳 設計委託費	一金	円也
消費税等相当額	一金	円也	消費税等相当額	一金	円也
調査委託費	一金	円也	調査委託費	一金	円也
内 訳 設計委託費	一金	円也	内 訳 設計委託費	一金	円也
消費税等相当額	一金	円也	消費税等相当額	一金	円也
修繕委託費	一金	円也	修繕委託費	一金	円也
内 訳 設計委託費	一金	円也	内 訳 設計委託費	一金	円也
消費税等相当額	一金	円也	消費税等相当額	一金	円也

調査委託費内訳書

費目	工種	種別	細目	単位	数量	単価	金額	摘要
調査委託費								
	調査工							
		本管調査工		式				第1号内訳書
	清掃工							
		管きよ内清掃工		式				第2号内訳書
		水替工		式				第3号内訳書
		運搬工	本管調査	式				第4号内訳書
		小計						
	報告書作成工							
		報告書作成工	本管調査	式				第5号内訳書
	仮設工							
		安全費	本管調査	式				第6号内訳書

札幌市

調查委託費內訛書

修 繕 委 託 費 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	細 目	単位	数量	単 価	金 額	摘要
修 繕 委 託 費								
	修 繕 工							
		内面 修 繕 工	本管調査	式	1			第 7 号内訳書
	前 处 理 工							
		前 处 理 工	本管調査	式	1			第 8 号内訳書
		運 搬 工		式	1			第 9 号内訳書
		小 計						
	仮 設 工							
		安 全 費	本管調査	式	1			第 10 号内訳書
	直 接 作 業 費 計							冬期屋外労務補正:補正なし
		共 通 仮 設 費						
			共 通 仮 設 費 (率 計 上)	式	1			工種区分:下水道工事(2) 施工地域区分:大都市(2)
	純 作 業 費 計							
		現 場 管 理 費		式	1			率の冬期補正:適用あり(2級地) 施工地域区分:大都市(2)
	作 業 原 価 計							
		一 般 管 理 費 等		式	1			前払金支出割合:保証なし 契約保証補正:補正無
	作 業 価 格 費 計							
	消 費 稅 等 相 当 額							
修 繕 委 託 費 計								

第1号内訳書

本管調査工

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設変) (設変)

名称	形質	単位	数量	単価	金額	摘要
本管調査工	φ800未満	m				単算No.1
展開図化式	昼間		75			
本管調査工	φ800未満	m				単算No.2
テレビカメラ	昼間・標準		15,311			
本管調査工	φ800未満	m				単算No.3
テレビカメラ	夜間・標準		2,636			
計						

第 2 号 内 訳 書

管 き よ 内 清 掃 工

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
高压洗浄車清掃工 φ 300	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 11 号 内 訳 書
			1			
高压洗浄車清掃工 φ 350・380	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 12 号 内 訳 書
			1			
高压洗浄車清掃工 φ 400	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 13 号 内 訳 書
			1			
高压洗浄車清掃工 φ 450～530	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 14 号 内 訳 書
			1			
高压洗浄車清掃工 φ 600	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 15 号 内 訳 書
			1			
高压洗浄車清掃工 φ 700・750	土砂深率 5% 昼夜間	式				第 16 号 内 訳 書
			1			
土砂流出防止工 計	昼夜間	式				第 17 号 内 訳 書
			1			

第3号内訳書

水替工

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 4 号 内 訳 書

運搬工（本管調査）

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 5 号 内 訳 書

報告書作成工

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 6 号 内 訳 書

安全費（本管調查）

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 7 号 内 訳 書

内面修繕工（本管調査）

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設変) (設変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘要
单 体 内 面 補 修 工	φ 300 単独・昼間	枚	72			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 300 単独・夜間	枚	5			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 350・380 単独・昼間	枚	6			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 350・380 単独・夜間	枚	4			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 400 単独・昼間	枚	5			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 400 単独・夜間	枚	1			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 450 単独・昼間	枚	7			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 450 単独・夜間	枚	2			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 500・530 単独・昼間	枚	6			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 500・530 単独・夜間	枚	2			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 600 単独・昼間	枚	8			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 600 単独・夜間	枚	3			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 700 単独・昼間	枚	7			【策定単価】 本管調査
单 体 内 面 補 修 工	φ 700 単独・夜間	枚	5			【策定単価】 本管調査
一 体 型 内 面 補 修 工	φ 300-150 単独・昼間	枚	8			【策定単価】 本管調査

第 8 号 内 訳 書

前 处 理 工 (本 管 調 査)

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
施 工 前 处 理	ランクA	カ所				
φ 800 未 満	昼間		2			
施 工 前 处 理	ランクB・C	カ所				
φ 800 未 満	昼間		46			
施 工 前 处 理	ランクB・C	カ所				
φ 800 未 満	夜間		8			
取 付 管 口	1日施工	カ所				
せ ん 孔 仕 上 工	昼間		8			
取 付 管 口	1日施工	カ所				
せ ん 孔 仕 上 工	夜間		1			
計						

第 9 号 内 訳 書

運搬工(コンクリートくず等)

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 10 号 内 訳 書

安全費（本管調查）

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

第 11 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 $\phi 300$

一金 _____ 円 (原) (原)

一金 _____ 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.8
			10,114			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.9
			595			
計						

札 幌 市

第 12 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 $\phi 350\cdot380$

一金 _____ 円 (原) (原)

一金 _____ 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.10
			915			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.11
			460			
計						

札 幌 市

第 13 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 $\phi 400$

一金 _____ 円 (原) (原)

一金 _____ 円 (設 変) (設 変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 價	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.12
			802			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.13
			85			
計						

札 幌 市

第 14 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 ϕ 450～530

一金 円 (原) (原)
 一金 円 (設変) (設変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.14
			1,730			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.15
			530			
計						

札 幌 市

第 15 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 ϕ 600

一金 円 (原) (原)
 一金 円 (設変) (設変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.16
			990			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.17
			359			
計						

札 幌 市

第 16 号 内 訳 書

高压洗浄車清掃工 ϕ 700・750

一金 円 (原) (原)
 一金 円 (設変) (設変)

名 称	形 質	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 昼間	m				単算No.18
			835			
高压洗浄車清掃工	土砂深率5% 夜間	m				単算No.19
			607			
計						

札 幌 市

第 17 号 内 訳 書

土砂流出防止工

一金 円 (原) (原)

一金 円 (設 変) (設 変)

単価計算出調書							
細目	単位	単価	積算	歩掛け		番号	
本管調査工 昼間 φ800未満 展開図化式	m	円	展開カメラ損料 ガソリン 運転手(一般) 管路調査技師 管路調査助手 管路調査作業員	6.0 h × 30.0 ℥ × 1.0 人 × 1.0 人 × 1.0 人 × 2.0 人 ×	円 = 円 = 円 = 円 = 円 = 円 =	円 2t 71kw 円 レギュラー 円 円 円 円	1
					1日当り計 日進量 円 ÷ 450 m/日 =	円 450 m/日 円	
					要領【公社】下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P164-A11		
本管調査工 昼間 標準 φ800未満 テレビカメラ	m	円	テレビカメラ損料 ガソリン 運転手(一般) 管路調査技師 管路調査助手 管路調査作業員	6.0 h × 36.6 ℥ × 1.0 人 × 1.0 人 × 1.0 人 × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 = 円 = 円 = 円 =	円 2t 95.5kw 円 レギュラー 円 円 円 円	2
					1日当り計 日進量 円 ÷ 280 m/日 =	円 280 m/日 円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P100-D23		
本管調査工 夜間 標準 φ800未満 テレビカメラ	m	円	テレビカメラ損料 ガソリン 運転手(一般) 管路調査技師 管路調査助手 管路調査作業員	6.0 h × 36.6 ℥ × 1.0 人 × 1.0 人 × 1.0 人 × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 = 円 = 円 = 円 =	円 2t 95.5kw 円 レギュラー 円 円 円 円	3
					1日当り計 日進量 円 ÷ 280 m/日 =	円 280 m/日 円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P100-D23		
管きょ内締切工 本管調査 展開図化式	式	円	延長 ÷ 日進 φ200 0 ÷ 450 = 0 × φ250 0 ÷ 450 = 0 × φ300 75 ÷ 450 = 0.2 × φ350・380 0 ÷ 450 = 0 × φ400 0 ÷ 450 = 0 × φ450 0 ÷ 450 = 0 × φ500・530 0 ÷ 450 = 0 × φ600 0 ÷ 450 = 0 × φ700・750 0 ÷ 450 = 0 × 75 0.2 カ所 × 円 = 円 2 × = 円	円/日 = 円	=	円	4
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P64-C9		
管きょ内締切工 本管調査 テレビカメラ	式	円	延長 ÷ 日進 φ200 0 ÷ 280 = 0 × φ250 0 ÷ 280 = 0 × φ300 10,634 ÷ 280 = 38 × φ350・380 1,375 ÷ 280 = 4.9 × φ400 887 ÷ 280 = 3.2 × φ450 1,295 ÷ 280 = 4.6 × φ500・530 965 ÷ 280 = 3.4 × φ600 1,349 ÷ 280 = 4.8 × φ700・750 1,442 ÷ 280 = 5.2 × 17,947 64.1 カ所 × 円 = 円 2 × = 円	円/日 = 円	=	円	5
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P64-C9		

単価計算出調書						
細目	単位	単価	積算	歩掛け	番号	
報告書作成工 本管調査 展開図化式	m	円	管理主任技師 管理技師 管路調査技師 管路調査助手 (労務費の10%)諸雑費	0.3人× 1.0人× 1.0人× 1.0人× 1日当り計 日進量 円 ÷ 450 m/日 =	円 円 円 円 円 円 円 450 m/日 円 要領【公社】下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P181-B30	6
報告書作成工 本管調査 テレビカメラ	m	円	管理主任技師 管理技師 管路調査技師 管路調査助手 (労務費の5%)諸雑費	0.3人× 1.0人× 1.0人× 1.0人× 1日当り計 日進量 円 ÷ 560 m/日 =	円 円 円 円 円 円 円 560 m/日 円 要領【公社】下水道管路管理業協会管路管理積算資料】P181-B29	7
高压洗浄車清掃工 昼間 φ300 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 790 m/日 =	円 単算No.20 円 単算No.22 円 単算No.24 円 円 円 790 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	8
高压洗浄車清掃工 夜間 φ300 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 790 m/日 =	円 単算No.21 円 単算No.23 円 単算No.25 円 円 円 790 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	9
高压洗浄車清掃工 昼間 φ350・380 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 740 m/日 =	円 単算No.20 円 単算No.22 円 单算No.24 円 円 円 740 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	10
高压洗浄車清掃工 夜間 φ350・380 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 740 m/日 =	円 单算No.21 円 单算No.23 円 单算No.25 円 円 円 740 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	11
高压洗浄車清掃工 昼間 φ400 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 670 m/日 =	円 单算No.20 円 单算No.22 円 单算No.24 円 円 円 670 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	12
高压洗浄車清掃工 夜間 φ400 土砂深率5%	m	円	高压洗浄車運転工 給水車運転工 揚泥車運転工	1.0日× 1.0日× 1.0日× 1日当り計 日進量 円 ÷ 670 m/日 =	円 单算No.21 円 单算No.23 円 单算No.25 円 円 円 670 m/日 円 要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P31-D1	13

单 値 算 出 調 書

単価算出調書							
細目	単位	単価	積算	歩掛		番号	
給水車運転工 昼 間	日	円	軽油 給水車損料 運転手 (一般)	34.8 ℥ × 6.0 h × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 =	円 1.2号 4t 132kw	22
					1日当り計	円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P35-E5		
給水車運転工 夜 間	日	円	軽油 給水車損料 運転手 (一般)	34.8 ℥ × 6.0 h × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 =	円 1.2号 4t 132kw	23
					1日当り計	円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P35-E5		
揚泥車運転工 昼 間	日	円	軽油 汚泥吸排車損料 運転手 (一般) 清掃作業員	45.6 ℥ × 6.0 h × 1.0 人 × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 = 円 =	円 1.2号 3.1~3.5 t 135kw	24
					1日当り計	円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P34-E2		
揚泥車運転工 夜 間	日	円	軽油 汚泥吸排車損料 運転手 (一般) 清掃作業員	45.6 ℥ × 6.0 h × 1.0 人 × 1.0 人 ×	円 = 円 = 円 = 円 =	円 1.2号 3.1~3.5 t 135kw	25
					1日当り計	円	
					要領【公社】日本下水道協会維持管理積算要領】P34-E2		
土砂流出防止工 昼 間 φ 530以下 積高20cm	回	円	普通作業員 積立・撤去 土のう	2.2 人 × 1.0 袋 × 1.0 袋 ×	円 = 円 = 円 =	円 100袋当り 1袋当り	26
					1回当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		
土砂流出防止工 夜 間 φ 530以下 積高20cm	回	円	普通作業員 積立・撤去 土のう	2.2 人 × 1.0 袋 × 1.0 袋 ×	円 = 円 = 円 =	円 100袋当り 1袋当り	27
					1回当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		
土砂流出防止工 昼 間 φ 600~750 積高20cm	回	円	普通作業員 積立・撤去 土のう	2.2 人 × 2.0 袋 × 2.0 袋 ×	円 = 円 = 円 =	円 100袋当り 1袋当り	28
					1回当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		
土砂流出防止工 夜 間 φ 600~750 積高20cm	回	円	普通作業員 積立・撤去 土のう	2.2 人 × 2.0 袋 × 2.0 袋 ×	円 = 円 = 円 =	円 100袋当り 1袋当り	29
					1回当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		
土 の う 昼 間	袋	円	砂 (埋め戻し用) 土のう袋 (昼間) 普通作業員	2.0 m3 × 100.0 枚 × 2.0 人 ×	円 = 円 = 円 =	円 100×0.02m3 62×48cm 仕掛	30
					100袋当り計	円	
					(転用10回使用) 1袋当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		
土 の う 夜 間	袋	円	砂 (埋め戻し用) 土のう袋 (昼間) 普通作業員	2.0 m3 × 100.0 枚 × 2.0 人 ×	円 = 円 = 円 =	円 100×0.02m3 62×48cm 仕掛	31
					100袋当り計	円	
					(転用10回使用) 1袋当り計	円	
					要領【土木工事標準積算基準書】II-5-⑩-1		

機械器具損料表

機械名	規 格			(1) 基礎価格 (千円)	(2) 標準使用年数 (年)	年 間 標 準			t 供用日当たり 標準運転時間 時間	T 運転日当たり 標準運転時間 時間	(6) 維持修理費率 (%)	(7) 年間管理費率 (%)	運転1時間当たり		供用1日当たり		運転1時間当たり 換算値		供用1日当たり 換算値		燃料消費率 (ℓ/kw・h)	摘要
	諸 元	機関出力 (kW)	機械質量 (t)			償却費率	(3) 運転時間 (H)	(4) 運転日数 (日)	(5) 供用日数 (日)				(8) 損料率 ×10 ⁻⁶ (円)	(9) 損料 (円)	(10) 損料率 ×10 ⁻⁶ (円)	(11) 損料 (円)	(12) 損料率 ×10 ⁻⁶ (円)	(13) 損料 (円)	(14) 損料率 ×10 ⁻⁶ (円)	(15) 損料 (円)		
	展開図化式 カメラ	71	2														772					

※ この表に記載されている損料率は豪雪地域補正後の損料率である。

※ 展開図化式カメラの損料算定用基礎価格は管路保全業務積算単価である。下水道河川局庁舎1階で公開している。

※ 損料は有効数字3桁表示(有効数字4桁四捨五入)。

経費計算説明書

	調査	修繕	合計
直接作業費	No.1 円	No.13 円	円
共通仮設費対象額	No.2 円		円
共通仮設費率	No.3 %	No.14 %	%
共通仮設費率(補正後)	No.4 %	No.15 %	%
共通仮設費(率計上)	No.5 円	No.16 円	円
共通仮設費積上分	No.6 円	No.17 円	円
共通仮設費計	No.7 円	No.18 円	円
純作業費	No.8 円	No.19 円	円
現場管理費率	No.9 %	No.20 %	%
現場管理費率(補正後)	No.10 %	No.21 %	%
現場管理費(率計上)	No.11 円	No.22 円	円
作業原価	No.12 円	No.23 円	円
一般管理費対象額	No.24	円	円
一般管理費率	No.25 %		%
一般管理費	No.28 円	No.32 円	円
作業価格費	No.29 円	No.33 円	円
消費税等相当額	No.30 円	No.34 円	円
業務委託費	No.31 円	No.35 円	円

一般管理費	
	率分
調査	No.26
修繕	No.27

計算例

	調査	修繕	合計
直接作業費	9,060,573 円	130,905 円	円
共通仮設費対象額	7,557,101 円		円
共通仮設費率	7.00 %	22.26 %	%
共通仮設費率(補正後)	10.50 %	33.39 %	%
共通仮設費(率計上)	793,000 円	43,000 円	円
共通仮設費積上分	0 円	0 円	円
共通仮設費計	793,000 円	43,000 円	円
純作業費	9,853,573 円	173,905 円	円
現場管理費率	37.79 %	48.9 %	%
現場管理費率(補正後)	45.73 %	59.06 %	%
現場管理費(率計上)	4,506,000 円	102,000 円	円
作業原価	14,359,573 円	275,905 円	円
一般管理費対象額	14,635,478	円	円
一般管理費率	20.16 %		%
一般管理費	2,890,427 円	54,095 円	円
作業価格費	17,250,000 円	330,000 円	円
消費税等相当額	1,725,000 円	33,000 円	円
業務委託費	18,975,000 円	363,000 円	円

一般管理費	
	率分
調査	2,894,889
修繕	55,622

経費計算に使用している書籍

- ・下水道施設維持管理積算要領 -管路施設編- 2020年版 公益社団法人 日本下水道協会
- ・土木工事標準積算基準書(共通編) 令和3年度 国土交通省

- No.1 : 調査委託費内訳書の直接作業費計を入力する。
- No.2 : 公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領P92に記載のとおりとする。
- No.3 : No.2の金額を基に、公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている共通仮設費率の考え方を適用する。管路施設清掃工・調査工の率分とする。
- 共通仮設費率が変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.4 : No.3で算出した共通仮設費率に補正する。
- No.5 : No.2にNo.4を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.6 : 0円とする。
- No.7 : No.5とNo.6の合計額とする。
- No.8 : No.1とNo.7の合計額とする。
- No.9 : No.8の金額を基に、公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている現場管理費率の考え方を適用する。
- 現場管理費率が変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.10 : No.9で算出した現場管理費率に補正する。
- No.11 : No.8にNo.10を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.12 : No.8とNo.11の合計額とする。
- No.13 : 修繕委託費内訳書の直接作業費計を入力する。
- No.14 : No.13の金額を基に、公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている共通仮設費率の考え方を適用する。管路施設修繕工の率分とする。
- 共通仮設費率が変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.15 : No.14で算出した共通仮設費率に補正する。
- No.16 : No.13にNo.15を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.17 : 0円とする。
- No.18 : No.16とNo.17の合計額とする。
- No.19 : No.13とNo.18の合計額とする。
- No.20 : No.19の金額を基に、公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている現場管理費率の考え方を適用する。
- 現場管理費率が変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.21 : No.20で算出した現場管理費率に補正する。
- No.22 : No.19にNo.21を掛けて算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.23 : No.19とNo.22の合計額とする。
- No.24 : No.12とNo.23の合計額とする。
- No.25 : No.24の金額を基に、公社)日本下水道協会 下水道施設維持管理積算要領に記載されている一般管理費率の考え方を適用する。
- 一般管理費率が変更された場合は、最新の値を用いて算出のこと。(必ず確認すること)
- No.26 : No.12にNo.25を掛けて算出する。
- No.27 : No.23にNo.25を掛けて算出する。
- No.28 : No.29からNo.12を引いて算出する。
- No.29 : No.12にNo.26を足して算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.30 : No.29の金額に相当する消費税分を計上する。
- No.31 : No.29とNo.30の合計額とする。
- No.32 : No.33からNo.23を引いて算出する。
- No.33 : No.23にNo.27を足して算出する。端数処理については、国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)を確認すること。
- No.34 : No.33の金額に相当する消費税分を計上する。
- No.35 : No.33とNo.34の合計額とする。